

特別展

福

学芸員による
展示解説

7/19、8/2・16・30
隔週土曜日11:00～

詳細は当館HPを参照

ようこそ、底なし沼へ。

中世鎌倉の古文書入門

2025
7.12^土-8.31^日

開館時間 9時～16時30分(入館は16時まで)
休館日 7月21日、8月11日を除く月曜日、7月22日(火)
観覧料 一般:700円(600円) 小・中学生:300円(200円)
()内は20名以上団体料金

お問い合わせ先

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-1(鶴岡八幡宮境内)

TEL:0467-22-0753 FAX:0467-23-5953

E-mail:kokuhoukan@city.kamakura.kanagawa.jp

※駐車場がありませんので、車で来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間の
※本料金で彫刻展示「鎌倉の仏像」もご覧いただけます。
※身体障がい者手帳の交付を受けた方と付き添い1名、鎌倉市に通学して
いる小学生～大学院生及び市内在住の方は観覧料が無料となります
で、受付に身分証・手帳・学生証・カード等を提示してください。

鎌倉国宝館



西來菴修造再興勧進状
相州鎌倉日蓮山建長寺興隆
勧進釋妙心性善敬白
建長寺七老
公覺寺七老





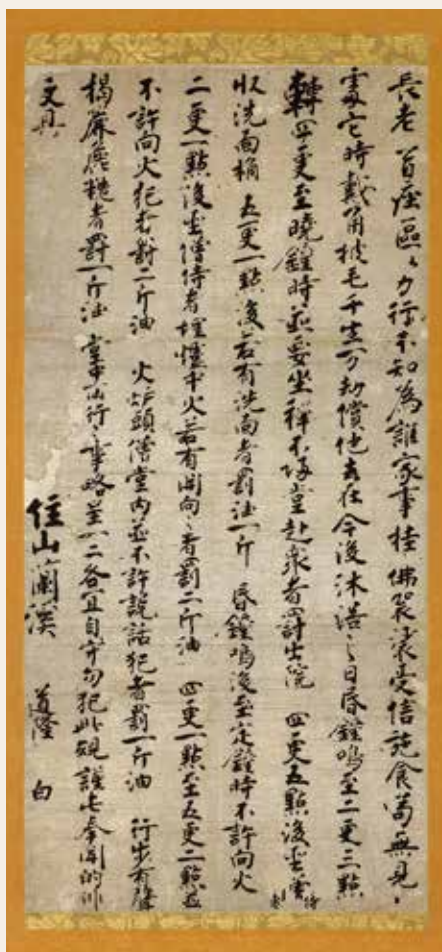
古文書ってなに？ 何が書かれているの？ どうやって読むの？

2025
7.12 土
8.31 日

そんな様々な疑問におこたえするのが本展です。

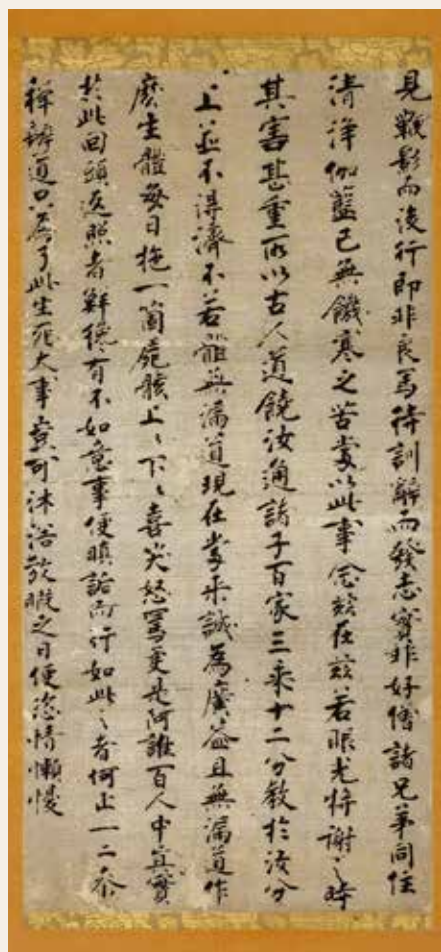
鎌倉の寺社には、中世から近代にかけて多くの文書・記録類がありますが、その一部は鎌倉国宝館に寄託され、整理・調査が進められています。本展では、鎌倉の地に伝わる中世文書約70点を展示します。文字や内容にとどまらず、かたち、機能、伝来など、古文書をめぐる多様な視点を提示し、古文書学へのとびらを開きます。

数多くの古文書に囲まれて、中世の鎌倉人の思いや歴史にふれるひとときをお楽しみください。



規則

国宝 蘭溪道隆墨蹟（建長寺）



法語



重要文化財 足利尊氏御判御教書（円覚寺）



鎌倉市指定文化財 足利氏満寄進状（別願寺）



関東御教書（鎌倉国宝館）

学芸員による
展示解説
参加無料（要観覧料）
申込不要

- ①7月19日（土）11:00～ **入門編**
- ②8月2日（土）11:00～ **ちょっと専門編**
- ③8月16日（土）11:00～ **入門編**
- ④8月30日（土）11:00～ **ちょっと専門編**

入門編

これから古文書に興味をもちたい方向け

ちょっと専門編

古文書を見慣れている方、
大学で古文書学を学ぼうとしている方など向け

話す内容や難易度は少し異なりますが、どちらも自由にご参加ください

*彫刻展示「鎌倉の仏像」の解説は実施しません。

©日程・内容の変更が生じた場合は、当館HPで告知します。お出かけの前にご確認ください。

現地案内図

